

---

上智大学  
総合人間科学部 看護学科

---

※2011年度4月開設

# 総合人間科学部の教育理念

Men and Women for Others, with Others

## 人間支援のさまざまな分野で 貢献できる人材を育成

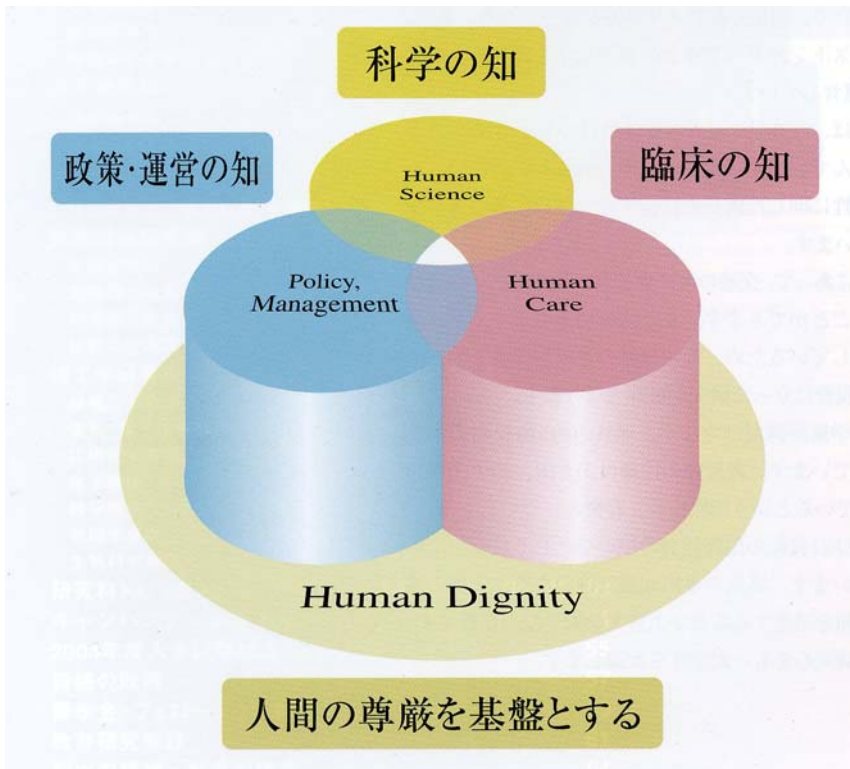
人間の尊厳 (Human Dignity) を基盤に、  
ヒューマン・サイエンス、ソーシャル・サイエンス、ヒューマン・ケアの  
理論、実践・臨床に関する学際的教育・研究を行い、他者を理解し、  
他者と共感する“心”を持ち、さまざまな分野で貢献できる人材を育成します。

(総合人間科学部パンフレットより)



# 総合人間科学部の教育理念

Men and Women for Others, with Others



1. キリスト教、カトリック精神に基づく人間観を深め、人間の普遍的価値を実現する人間形成を行う。

2. 人と社会を総合的な観点で捉え、ヒューマン・サイエンス、ソーシャル・サイエンス、ヒューマン・ケアの理論、実践・臨床に関する学際的・教育・研究を推進する。

3. 人間支援のための実践や運営にかかわるデザイン・政策形成に、積極的に貢献しうる人材の育成を促進する。

4. 国際的視野に立った相互理解と人間関係の構築、及び望ましい社会像の構築に必要な総合的、専門的知識と実践能力を養成する。



# 学部構成と学科間の関連性

Men and Women for Others, with Others

## 総合人間科学部

教育学科

心理学科

社会学科

社会福祉学科

看護学科

人間の尊厳を実現するための教育研究の追求を目指して設立された総合人間科学部は、5つの学科が、学問的近接性や人間の尊厳の実現を目指す実践的志向を有している。

看護学の一部を例に挙げれば、以下のような点が他学科との関連性がある。

人間の成長と発達を理解＝教育学の要素

人間の心理や感情の理解＝心理学の要素

人間関係の理解＝社会学の要素

社会福祉システム、支援制度等の理解＝社会福祉学の要素



看護学を構築するうえで欠かすことのできない要素

一見異なるが関連性を見出すことのできる学科間の交流により、新たな教育の可能性を創造し、それぞれの学問的飛躍が期待される。



# 新しい看護教育

Men and Women for Others, with Others

- カトリシズムの精神が基盤  
＝他者への奉仕、人類の福祉へ貢献する精神
  - 総合的教養教育と専門職業人養成教育を融合  
＝「プラクティカル・リベラルアーツに基づく  
新しい看護教育モデル」
  - あらゆる人・環境において  
相手志向の最適な看護を提供する能力を養成  
＝「ヒューマン・ケアリングに基づく看護実践力」の養成
- 人々の健康と福祉に貢献し、  
看護の発展に寄与する人材を養成



プラクティカル・リベラルアーツ

= プラクティカル教育とリベラルアーツ教育の融合

Men and Women for Others, with Others



- プラクティカル教育

看護技術・看護理論と人間理解の調和を目指した

専門職業人教育

→「理論に裏打ちされた看護技術」と

「人間の尊厳に基づく深い人間理解」の調和

- リベラルアーツ教育

新しい課題に積極的に対応し、主体性を持って思考する

豊かな教養を育てる総合的教養教育

→「人間の尊厳に基づく深い人間理解」、

「幅広い知識」、「批判的思考」、「主体性・積極性」、

「コミュニケーション能力」の養成



# ヒューマン・ケアリングに基づく看護実践力

Men and Women for Others, with Others

- 相手志向の、相手にとって最適な看護を  
実践する力
- 出会う一人ひとりの価値観と経験に敬意をはらい、  
相手の良いものを引き出し、輝かせるようなケア  
を実践する力



そのために必要な素養を養成  
相手を理解する「温かでしなやかな感性」、  
「看護実践力」、「リーダーシップ」、  
それらの力を継続・発展させる「学習推進力」



# 養成する人材像

Men and Women for Others, with Others

培った実践力を看護・保健・医療・福祉の  
様々な現場で発揮し、実践する人材

- 相手にとって最適な看護のあり方を常に追求し、継続的・発展的に実践する人材
- 実践の場でリーダーシップを発揮する人材
- 国際社会に貢献しうる人材

上智大学の教育精神＝「他者のために、他者ととともに」、  
総合人間科学部の教育理念＝「人間の尊厳」の実現、  
上智大学の伝統＝「国際性」

⇒これらを具現化するもの



# 看護学科の教育目標

Men and Women for Others, with Others



1) 人間の尊厳(Human Dignity)と権利の尊重を基盤とした人間理解を深める。

2) 温かでしなやかな感性を育み、「他者のために、他者とともに生きる」ための素養を培う。

3) ヒューマン・ケアリングに基づく看護実践力を養成する。

4) 看護・保健・医療・福祉の分野においてリーダーシップを発揮するための基礎的能力を養成する。

5) 常に変化する環境に対応し、継続的・発展的に自己を向上させる学習推進力を培う。



# 設置構想と教育課程の構成

Men and Women for Others, with Others

区分	課程	名称	教育課程の構成				学年		
大学院	修士課程	総合人間科学研究科 看護学専攻	看護専門科目(研究者養成および高度専門職業人養成)				2年		
			関連領域 (同研究科 他専攻)				1年		
大学	専攻科※	助産学専攻科※	助産師コース		↑	↑	1年		
	学士課程	総合人間科学部 看護学科	看護専門科目	看護選択	保健師選択	国際選択		4年	
			基礎看護学		専門基礎科目				3年
									2年
				教養科目			1年		
カトリシズムの精神【Men and Women for Others, with Others】							基盤		

※大学院修士課程については設置認可申請中

※助産学専攻科は、2013年度までに設置予定



# カリキュラム概念図

Men and Women for Others, with Others

## 学科科目 (98単位)

### 全学共通科目 (30単位)

#### 必修科目 10単位

ウエルネスと身体  
外国語科目

#### 選択必修科目 4単位

キリスト教人間学 8 科目

#### 選択科目 16単位

36 科目

### 学部共通科目 6単位

#### 学部共通必修科目 2単位

総合人間科学入門

#### 学部共通選択科目 4単位

教育学科開講科目 5 科目

心理学科開講科目 4 科目

社会学科開講科目 2 科目

社会福祉学科開講科目 8 科目

### 看護学科科目 必修 88単位 選択 4単位

#### 看護基礎科目 必修10単位

人間と社会/環境 5 科目

#### 看護専門科目 必修67単位

人間の発達と健康 22 科目

人間の健康と看護 14 科目

#### 看護総合科目 必修11単位

場に応じた看護 6 科目

#### 選択 4単位

各区分の選択科目 22 科目



# 看護学科の教育の特色

Men and Women for Others, with Others

1. 充実した教養教育
2. 総合人間科学部他学科と連携したカリキュラム
3. 各年次の教育テーマ設定と段階的・重層的カリキュラム構造
4. 選択制カリキュラム  
(国際看護学、養護教諭、保健師、看護統合)
5. 4年次の統合看護カリキュラム



## 充実した教養教育

Men and Women for Others, with Others




### 全学生を対象とした全学共通科目

- 8学部からなる総合大学ならではの利点を最大限に生かした、文系・理系の枠を超えた学際的な内容。
- 学部・学科を越えた科目群により、看護教育に不足しがちであった教養教育の充実を図る。

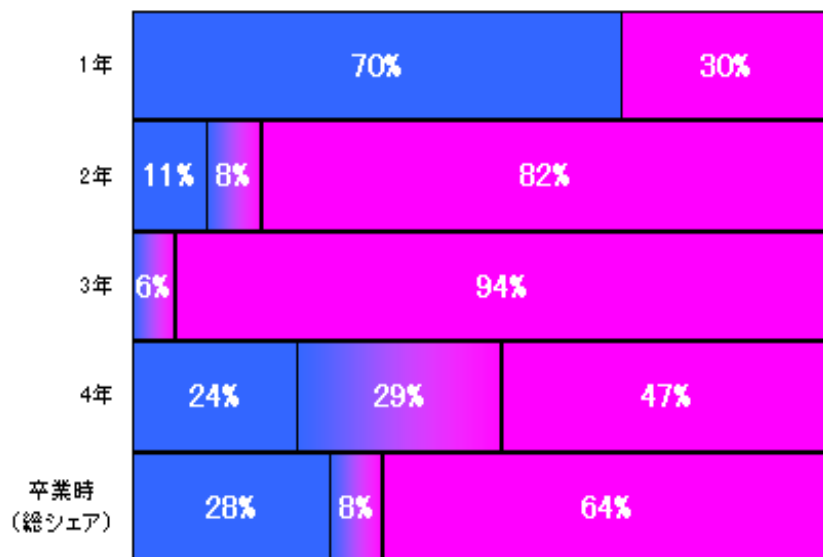
# 教養教育と専門教育の融合

Men and Women for Others, with Others

## 【領域の説明】

	→	専門領域	看護学専門分野。看護実践能力を養成するための領域。専門職業人養成教育。
	→	教養領域	教養分野。幅広い知識と人間理解を深める領域。総合的教養教育。
	→	複合領域	専門領域ではあるが、教養領域でもある分野。 または、相互の領域の視点から取り組むことで、学習に大きな効果を期待することができる分野。

## 【学年毎の領域別シェアの概要】



1年次	テーマ:人間と社会/環境 分野:基礎教養と看護学基礎
2年次	テーマ:人間の発達と健康 分野:基礎教養と看護学専門
3年次	テーマ:人間の健康と看護 分野:看護学専門(実習を中心とした看護実践能力)
4年次	テーマ:場に応じた看護 分野:看護学総合(場に応じた看護)、教養との統合
卒業時	総合的教養教育と専門職業人養成教育との融合



## 5つの異なる分野の学科連携による特徴

- ・総合人間科学部共通科目
- ・各学科開講の専門科目の開放
- ・他分野の人材(教員・学生)間の相互協力と交流

「ヒューマン・サイエンス」、「ソーシャル・サイエンス」、「ヒューマン・ケア」の視点で、5つの分野が連携することにより、より深い人間理解を目指す。

# 総合人間科学部共通科目群

Men and Women for Others, with Others

## 学部共通科目

学部共通科目（必修） 2単位 総合人間科学入門

学部共通科目（選択必修） 4単位 ※自学科以外から選択

### 教育学科開講科目

教育原理Ⅰ

教育原理Ⅱ

教育社会学Ⅰ

国際教育学Ⅰ

外国教育史Ⅰ

### 心理学科開講科目

心理学フロンティアⅠ

心理学フロンティアⅡ

心理学基礎論Ⅰ  
(思想と歴史)

心理学基礎論Ⅱ  
(対象と方法)

### 社会学科開講科目

社会学A

ライフスタイルの社会学

### 社会福祉学科開講科目

当事者福祉論

ソーシャルワーク論Ⅰ

地域保健論

社会保障論Ⅰ

医療福祉論

福祉経営論Ⅱ

社会福祉概論

社会福祉原論

### 看護学科開講科目 ※看護学科以外が 選択

生と死／痛み  
のケリング・コキウム

アフリカ文化理解と  
医療保健活動

家族発達看護学

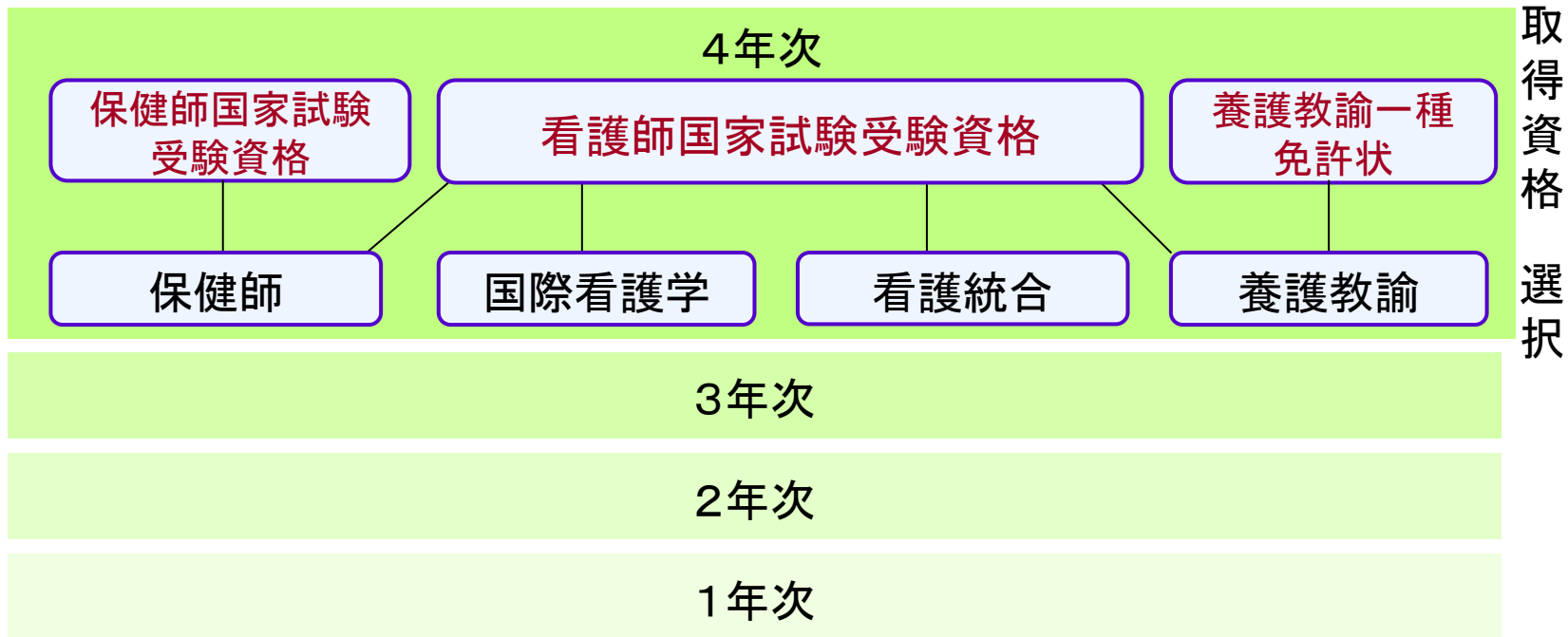
国際保健看護学

国際協力方法論



# 取得可能資格

Men and Women for Others, with Others



4年次の選択コースによって、取得可能資格が異なります。

※養護教諭一種免許については課程申請中。



# カリキュラム構築理念に基づく各年次の教育課題

Men and Women for Others, with Others

- 基礎科目、看護専門科目、看護総合科目という順序で看護実践力を修得する段階的カリキュラム
- 各段階に応じて人間理解を縦軸に、看護実践を横軸におき、各年次に応じたテーマを設定
- 各年次に対応した看護実践力をクリティカル・シンキング、ケア・スキル、統合的思考・技術に区分

→年次に応じたテーマと目標、レベル別の知識の技術の統合を図る工夫

学年	教育テーマ	教育分野
1年生	人間と社会／環境	基礎教養と看護学基礎
2年生	人間の発達と健康	基礎教養と看護学専門
3年生	人間の健康障害と看護	看護学専門(実習を中心とした看護実践能力)
4年生	場に応じた看護	看護学総合(場に応じた看護)、教養との統合

# 選択制カリキュラム

Men and Women for Others, with Others

## コース紹介

### 保健師

保健師免許の国家試験受験資格の取得、地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究する。

### 国際看護学

途上国における保健医療を学び、途上国における看護のあり方を探究する。

### 養護教諭

養護教諭1種免許の取得、学校看護の現場における看護のあり方を探究する。

### 看護統合

看護のより実践的・応用的アプローチを学ぶ、あるいは、看護学と他の学問領域を統合した応用的・複合的知見を得る。

※養護教諭一種免許については課程申請中。



## 4年次の統合看護カリキュラム

Men and Women for Others, with Others

4年間の総仕上げ＝統合力・応用力・実践力の養成  
→卒業後の実践の場とのつながりを意識

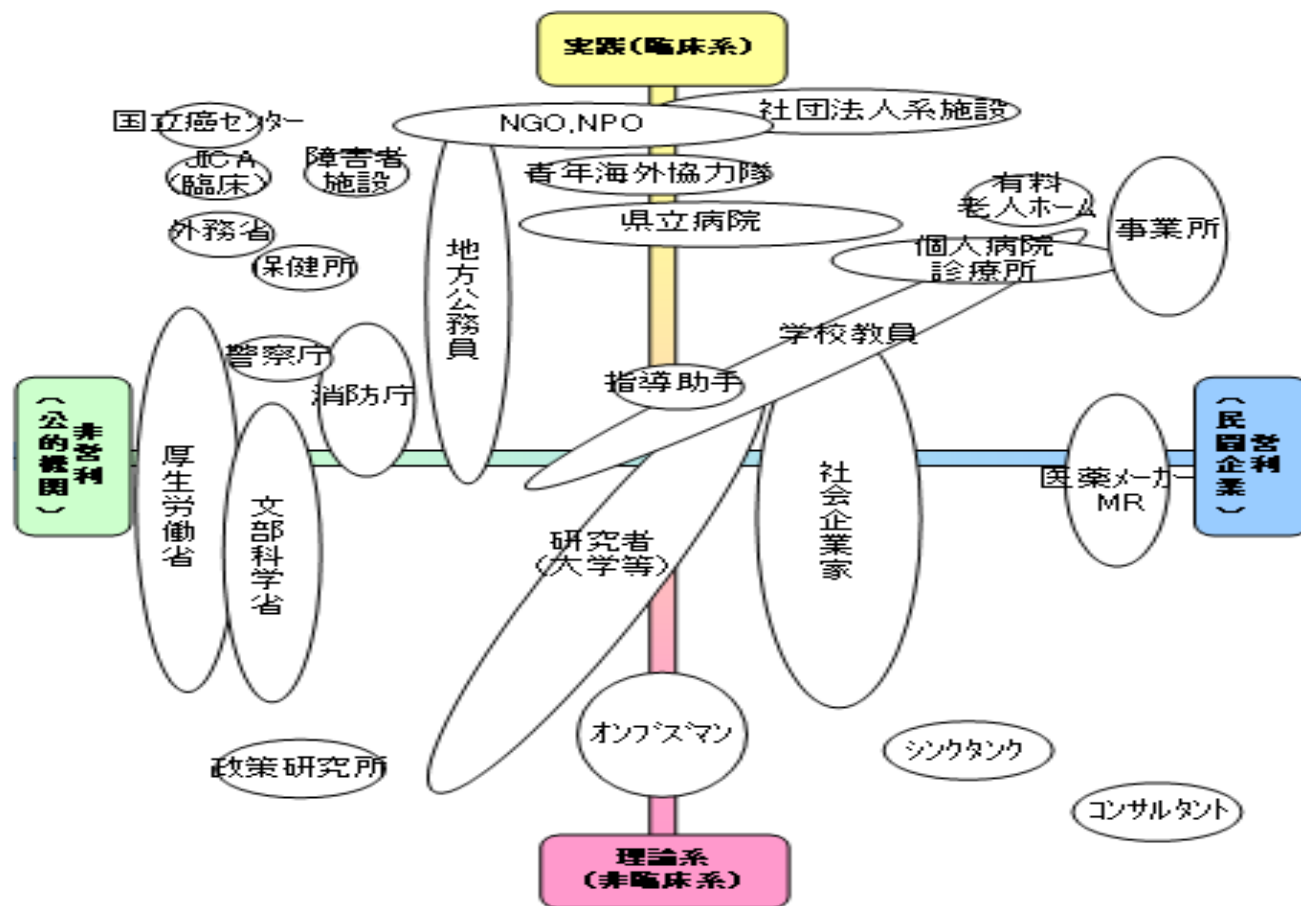
- 学習した知識や技術、育んだ精神・態度を統合
- 課題に適応し、実践する場を設定



- 応用・実践の場＝統合実習  
「アドバンス成人看護学実習」  
「アドバンス老年看護学実習」
- リーダーシップの意識づけ  
「リーダーシップ・マネジメント論」「看護リーダーシップ」

# 進路の見込

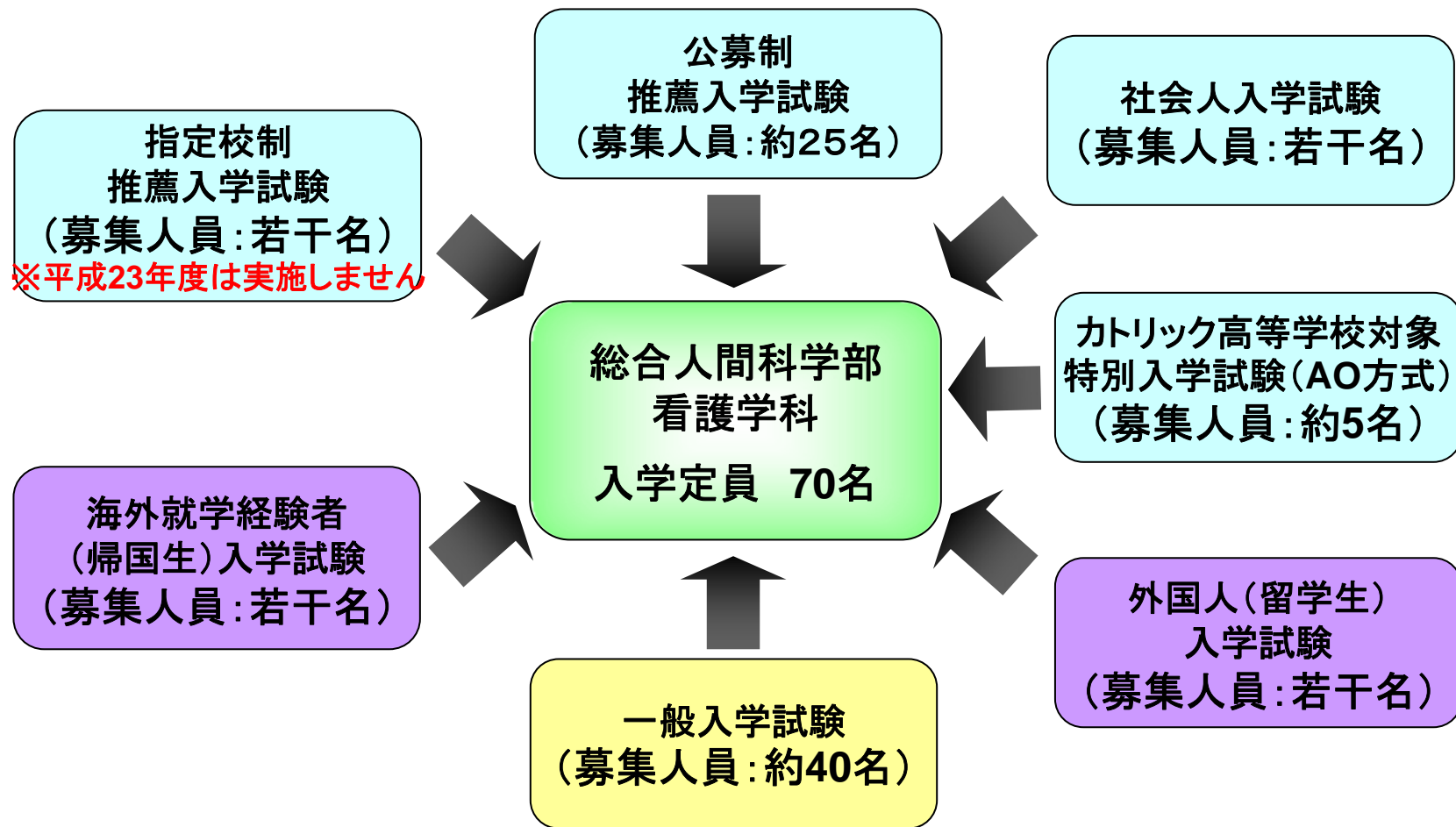
Men and Women for Others, with Others



# 総合人間科学部看護学科 入学者選抜概要

Men and Women for Others, with Others

※各試験による募集人員は予定数です。



※平成23年度生入学者募集に関しては、認可時期等の都合により、指定校推薦等の一部試験を行わない予定です。



# 2011年度入学者募集日程(案)

Men and Women for Others, with Others

- |            |          |
|------------|----------|
| 2010年11月初旬 | 募集要項配付   |
| 2010年12月   | 特別入学試験実施 |
| 2011年 2月   | 一般入学試験実施 |

※出願期間、試験日、試験科目等の詳細は、別途本学ホームページにて公表する入試要項等を参照してください。



# 学習環境(キャンパス・施設)

Men and Women for Others, with Others

利用するキャンパス

1年 : 四谷キャンパス

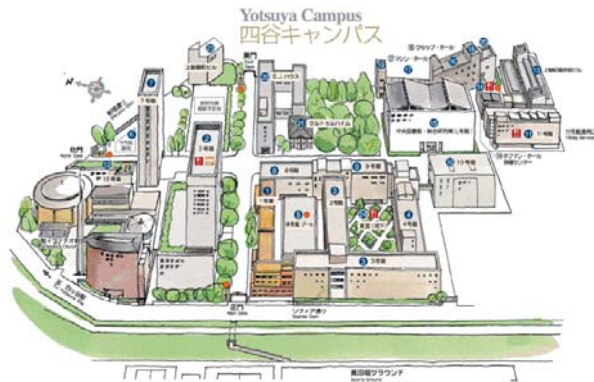
2年～4年: 目白聖母キャンパス(専門教育)

四谷キャンパス(教養教育)

キャンパス間の所要時間: 約35分

(JR(四谷～目白)乗車時間 約12分、

徒歩約15分)



目白聖母キャンパス第一校舎(建設中)

平成23年12月竣工予定

※無断転用を禁じます



目白聖母キャンパス第二校舎

講義・実習環境の充実を図るため、目白聖母キャンパスに第一校舎を建設中です。


看護学科の学生は、2年次より目白聖母キャンパスの2つの校舎で学ぶことができます。



# キャンパスライフ

Men and Women for Others, with Others



A photograph of a hallway with a clock on the wall. The hallway has a series of arches and a clock mounted on the wall. The text "Men and Women for Others, with Others" is overlaid on the image.

Men and Women for Others, with Others

その他、看護学科に関する詳細につきましては、順次、  
本学ホームページで公表させていただきます。

